

第 8 公営企業会計の状況

地方公営企業とは、地方公共団体が、公共の利益を目的として経営する企業です。熊本県では、流域下水道事業、電気事業、工業用水道事業、有料駐車場事業、病院事業の 5 事業を経営しています。

地方公営企業における決算は、一般会計と同様に一会計年度の歳入歳出予算の執行実績について作成され、一事業年度における事業の経営成績及び財政状況を明らかにするための会計手続きです。

令和元年度（2019 年度）公営企業会計の決算については、令和 2 年（2020 年）9 月熊本県議会定例会に提出しました。

第8 公営企業会計の状況

1 流域下水道事業

令和元年度（2019年度）決算の概要

流域下水道事業は、令和元年度（2019年度）まで特別会計で事業を行い、令和2年（2020年）4月から公営企業会計により事業を行っているため、該当ありません。

令和2年度（2020年度）上半期の状況

○予算の状況

令和2年度上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的 収入	流域下水道事業収益				
	営業収益	1,464,981			1,464,981
収益的 支出	営業外収益	2,136,507			2,136,507
	計	3,601,488			3,601,488
資本的 収入	流域下水道事業費用				
	営業費用	3,598,669			3,598,669
資本的 支出	営業外費用	143,606			143,606
	特別損失	46,727			46,727
	計	3,789,002			3,789,002
資本的 収入	資本的収入				
	企業債	451,400			451,400
資本的 支出	補助金	776,330			776,330
	負担金	294,785			294,785
	長期貸付金償還金	8,861			8,861
	計	1,531,376			1,531,376
資本的 支出	資本的支出				
	建設改良費	1,369,725			1,369,725
資本的 支出	企業債償還金	578,630			578,630
	他会計借入金償還金	8,861			8,861
	計	1,957,216			1,957,216

2 電気事業

令和元年度（2019年度）決算の概要

○事業の概要

電気事業は、市房第一、市房第二、緑川第一、緑川第二、笠振、菊鹿及び緑川第三の7水力発電所と阿蘇車帰風力発電所によって、九州電力株式会社へ電力を供給しました（阿蘇車帰風力発電所は、令和元年（2019年）9月30日に民間譲渡）。

○電力の供給状況

8発電所（7水力、1風力）による最大出力の合計は5万5,100kWで、令和元年度（2019年度）における総供給電力量は1億155万3,486kWhとなりました。

（単位：kWh、%）

年度 発電所名	平成30年度	令和元年度			対前年 度比
	実績供給電力量	目標供給電力量	実績供給電力量	達成率	
市房第一	9,359,372	4,630,000	279,480	6.0	3.0
市房第二	1,538,584	1,945,000	104,832	5.4	6.8
緑川第一	71,158,242	58,527,000	62,100,630	106.1	87.3
緑川第二	35,994,956	29,276,000	31,995,444	109.3	88.9
笠 振	3,678,120	4,049,000	2,824,416	69.8	76.8
菊 鹿	2,981,100	3,030,000	2,684,300	88.6	90.0
緑川第三	1,754,500	1,766,000	1,386,000	78.5	79.0
阿蘇車帰	579,500	444,667	178,384	40.1	30.8
合 計	127,044,374	103,667,667	101,553,486	98.0	79.9

○経営の状況

事業収益は、水力発電電力料収入10億8,799万円（対前年度比92.3%）と風力発電電力料収入339万円（対前年度比30.8%）に、雑収益398万円と負担金収益34万円を合わせた営業収益が10億9,570万円（対前年度比91.7%）、営業外収益が7,367万円（対前年度比145.7%）の合計11億6,937万円（対前年度比93.8%）となりました。

事業費は、営業費用が11億8,855万円（対前年度比80.4%）、営業外費用が1,187万円（対前年度比81.8%）、特別損失が53億6,582万円（対前年度比5,744.8%）で、合計65億6,624万円（対前年度比414.1%）となっており、事業収支では53億9,688万円の純損失を生じています。特別損失が増加した主な要因は、荒瀬ダム関連資産の処分に伴う除却損を一括計上したことによるものです。

資本的支出では、企業債償還等の他、市房第一・第二発電所水車発電機更新等の改良工事や荒瀬ダム関連事業を行いました。

○損益計算書(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,188,549	営業収益	1,095,700
(1)市房発電所	208,648	(1)水力発電電力料	1,087,987
(2)緑川発電所	263,942	(2)負担金収益	336
(3)笠振発電所	71,618	(3)雑収益	3,983
(4)菊鹿発電所	43,609	(4)風力発電電力料	3,394
(5)緑川第三発電所	28,224		
(6)発電総合管理所	284,427		
(7)一般管理費	281,938		
(8)阿蘇車帰風力発電所	6,143		
		営業損失	92,849
営業外費用	11,869	営業外収益	73,665
(1)支払利息	11,868	(1)受入利息	1,077
(2)雑支出	1	(2)雑収益	8,999
		(3)長期前受金戻入	63,590
		経常損失	31,052
特別損失	5,365,825		
(1)固定資産売却損	349,146		
(2)その他特別損失	4,968,437		
(3)荒瀬ダム関連費用	48,242		
		当年度純損失	5,396,877
		前年度繰越欠損金	
		当年度未処理欠損金	5,396,877

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和2年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 水 力 発 電 設 備	11,109,941	イ 退 職 給 付 引 当 金	411,901
減 価 償 却 累 計 額	▲ 7,335,091	ロ 特 別 修 繕 引 当 金	164,407
ロ 業 務 設 備	471,385	(2) 企 業 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 223,439	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	6,455,212
ハ 風 力 発 電 設 備		固 定 負 債 合 計	7,031,520
減 価 償 却 累 計 額			
ニ 事 業 外 固 定 資 産	21,548	4 流 動 負 債	
減 価 償 却 累 計 額		(1) 未 払 金	2,787,095
ホ 建 設 仮 勘 定	5,433,759	(2) 未 払 費 用	8,217
ヘ 荒 瀬 ダ ム 仮 勘 定		(3) 預 り 金	19,140
有 形 固 定 資 産 合 計	9,478,104	(4) 前 受 金	9,615
		(5) 企 業 債	
(2) 無 形 固 定 資 産		イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	125,219
イ 水 力 発 電 設 備	92,081	(6) 引 当 金	
ロ 業 務 設 備	15,543	イ 賞 与 引 当 金	37,444
ハ 風 力 発 電 設 備		ロ 修 繕 引 当 金	34,104
無 形 固 定 資 産 合 計	107,624	流 動 負 債 合 計	3,020,834
		5 繰 延 収 益	
(3) 投 資		(1) 長 期 前 受 金	670,367
イ 長 期 貸 付 金	265,554	(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 (借 方)	▲ 384,090
投 資 合 計	265,554	繰 延 収 益 合 計	286,277
固 定 資 産 合 計	9,851,282	負 債 合 計	10,338,631
2 流 動 資 産		6 資 本 金	
(1) 現 金 預 金	7,183,404	(1) 自 己 資 本 金	9,949,525
(2) 営 業 未 収 金	99,198	資 本 金 合 計	9,949,525
(3) 営 業 外 未 収 金	320,548		
(4) 前 払 金	139,291	7 剰 余 金	
流 動 資 産 合 計	7,742,441	(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	8,468
		ロ 受 贈 財 産 評 価 額	449
		ハ 雑 資 本 剰 余 金	189
		ニ 荒 瀬 ダ ム 関 連 交 付 金 等	1,499,767
		資 本 剰 余 金 合 計	1,508,871
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 減 債 積 立 金	
		ロ 利 益 積 立 金	19,204
		ハ 中 小 水 力 発 電 開 発 改 良 積 立 金	109,475
		ニ 建 設 改 良 積 立 金	1,064,893
		ホ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	5,396,877
		利 益 剰 余 金 合 計	▲ 4,203,305
		剰 余 金 合 計	▲ 2,694,434
		資 本 合 計	7,255,092
資 産 合 計	17,593,723	負 債 資 本 合 計	17,593,723

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	平成30年度	令和元年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,411,283	1,633,958	1,533,086	93.8	108.6
営業収益	1,290,768	1,383,928	1,193,026	86.2	92.4
営業外収益	120,515	250,030	340,060	136.0	282.2
事業費	1,629,209	7,234,297	6,609,880	91.4	405.7
営業費用	1,520,593	1,561,285	1,227,435	78.6	80.7
営業外費用	14,502	12,121	11,868	97.9	81.8
特別損失	94,114	5,620,891	5,370,576	95.5	5,706.4
予備費		40,000		0.0	-
差 引	▲ 217,925	▲ 5,600,339	▲ 5,076,794	90.7	2,329.6

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	平成30年度	令和元年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	1,835,460	7,067,008	4,312,436	61.0	235.0
企業債	1,553,000	6,640,829	3,950,000	59.5	254.3
固定資産売却代金	1,276		42,257	-	3,311.0
他会計からの返還金	265,554	265,554	265,554	100.0	100.0
荒瀬ダム関連交付金等	15,630	160,625	54,625	34.0	349.5
資本的支出	2,052,068	7,847,578	4,771,058	60.8	232.5
建設改良費	1,677,291	7,420,166	4,393,647	59.2	261.9
企業債償還金	109,223	111,858	111,857	100.0	102.4
他会計への繰出金	265,554	265,554	265,554	100.0	100.0
予備費		50,000		0.0	-
差 引	▲ 216,608	▲ 780,570	▲ 458,621	58.8	211.7

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額458,621千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額320,083千円、過年度分損益勘定留保資金138,538千円で補てん。

令和2年度（2020年度）上半期の状況

○予算の状況

令和2年度（2020年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的 収入	事業収益				
	営業収益	1,551,128			1,551,128
収益的 支出	営業外収益	136,272			136,272
	計	1,687,400			1,687,400
資本的 収入	事業費				
	営業費用	1,852,654			1,852,654
資本的 支出	営業外費用	18,913			18,913
	特別損失	37,500			37,500
資本的 収入	予備費	40,000			40,000
	計	1,949,067			1,949,067
資本的 収入	資本的収入				
	企業債	3,698,000			3,698,000
資本的 支出	他会計からの返還金	265,554			265,554
	荒瀬ダム関連交付金等	20,000			20,000
資本的 支出	計	3,983,554			3,983,554
	資本的支出				
資本的 収入	建設改良費	3,968,838			3,968,838
	企業債償還金	125,221			125,221
資本的 支出	他会計への繰出金	265,554			265,554
	予備費	50,000			50,000
資本的 収入	計	4,409,613			4,409,613

3 工業用水道事業

令和元年度（2019年度）決算の概要

○事業の概要

工業用水道事業は、有明、八代及び苓北の3工業用水道によって、工場等へ工業用水を供給しました。

○給水の状況

3施設の給水能力の合計は6万8,360m³/日で、令和元年度（2019年度）における契約水量の合計は1,178万1,230m³、基本使用水量は895万5,344m³となりました。
(単位：m³、%)

	平成30年度		令和元年度	
	契約水量	基本使用水量	契約水量(対前年度比)	基本使用水量(対前年度比)
有明	5,360,060	3,778,150	5,393,884(100.6)	3,807,640(100.8)
八代	3,591,945	2,675,110	3,799,106(105.8)	2,925,464(109.4)
苓北	2,584,020	2,402,200	2,588,240(100.2)	2,222,240(92.5)
合計	11,536,025	8,855,460	11,781,230(102.1)	8,955,344(101.1)

※契約水量：受水企業が使用可能な水量

基本使用水量：受水企業が当面の使用水量として設定した水量で、給水料金の算定基礎となる水量

○経営の状況

事業収益は、営業収益が6億7,249万円（対前年度比103.1%）、営業外収益が3億3,684万円（対前年度比96.3%）となり、総収益は10億933万円（対前年度比100.7%）となりました。

事業費用は、営業費用が9億7,034万円（対前年度比101.8%）、営業外費用が5,160万円（対前年度比83.1%）で、合計10億2,194万円（対前年度比100.7%）となっており、事業収支では1,261万円の純損失を生じています。

資本的支出では、企業債償還等の他、有明工業用水道脱水機設備等更新等の改良工事を行いました。

○損益計算書(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	970,339	営業収益	672,491
(1)原水及び浄水費	358,940	(1)給水収益	467,503
(2)配水費	440	(2)受託管理収益	204,853
(3)業務費	98,586	(3)雑収益	135
(4)減価償却費	489,690		
(5)資産減耗費	22,683		
		営業損失	297,847
営業外費用	51,602	営業外収益	336,840
(1)支払利息	48,577	(1)受入利息	215
(2)雑支出	3,025	(2)雑収益	2,172
		(3)補助金	31,408
		(4)長期前受金戻入	303,045
		経常損失	12,609
		当年度純損失	12,609
		前年度繰越欠損金	4,963,415
		当年度未処理欠損金	4,976,024

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和2年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 他 会 計 借 入 金	11,836,355
イ 工 業 用 水 道 設 備	13,719,612	(2) 受 託 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 6,551,710	イ 受 託 工 事 金	3,248
ロ 建 設 仮 勘 定	220,964	(3) 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	7,388,867	イ 退 職 給 付 引 当 金	63,068
(2) 無 形 固 定 資 産		ロ 修 繕 準 備 引 当 金	341,033
イ 工 業 用 水 道 設 備	10,853,877	ハ 特 別 修 繕 引 当 金	53,554
無 形 固 定 資 産 合 計	10,853,877	(4) 企 業 債	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	2,156,570
イ 長 期 貸 付 金	358,365	固 定 負 債 合 計	14,453,829
固 定 資 産 合 計	18,601,109		
		4 流 動 負 債	
2 流 動 資 産		(1) 未 払 金	320,257
(1) 現 金 預 金	1,606,408	(2) 未 払 費 用	25,245
(2) 未 収 金	354,289	(3) 預 り 金	58,767
(3) 貯 蔵 品	9,194	(4) 前 受 金	40,803
(4) 雑 流 動 資 産	56,000	(5) 企 業 債	
流 動 資 産 合 計	2,025,892	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	506,313
		(6) 引 当 金	
		イ 賞 与 引 当 金	5,238
		(7) 他 会 計 借 入 金	300,741
		流 動 負 債 合 計	1,257,364
		5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	13,675,457
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 (借 方)	▲ 4,132,800
		繰 延 収 益 合 計	9,542,657
		負 債 合 計	25,253,849
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	30
		資 本 金 合 計	30
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 国 庫 補 助 金	131,065
		ロ 会 社 負 担 金	204,251
		ハ 受 贈 財 産 評 価 額	447
		ニ 雑 資 本 剰 余 金	335
		ホ 一 般 会 計 補 助 金	13,047
		資 本 剰 余 金 合 計	349,146
		(2) 欠 損 金	
		イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	4,976,024
		欠 損 金 合 計	4,976,024
		剰 余 金 合 計	▲ 4,626,878
		資 本 合 計	▲ 4,626,848
資 産 合 計	20,627,001	負 債 資 本 合 計	20,627,001

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	平成30年度 税込決算額(A)	令和元年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,064,198	1,119,361	1,086,001	97.0	102.0
営業収益	704,270	760,127	734,989	96.7	104.4
営業外収益	359,928	359,234	351,013	97.7	97.5
事業費	1,063,692	1,188,168	1,072,755	90.3	100.9
営業費用	977,269	1,101,956	1,000,308	90.8	102.4
営業外費用	86,423	76,212	72,447	95.1	83.8
予備費		10,000		0.0	-
差 引	506	▲ 68,807	13,246	▲ 19.3	2,617.8

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	平成30年度 税込決算額(A)	令和元年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	989,212	2,007,230	1,796,234	89.5	181.6
企業債	304,000	503,000	452,000	89.9	148.7
長期借入金	488,706	546,399	546,399	100.0	111.8
補助金	160,604	248,219	228,513	92.1	142.3
受託工事金	28,153	701,863	561,574	80.0	1,994.7
会計内返還金	7,749	7,749	7,749	100.0	100.0
資本的支出	1,167,106	2,102,875	1,812,395	86.2	155.3
建設改良費	314,492	1,249,085	975,894	78.1	310.3
企業債償還金	551,873	535,860	535,760	100.0	97.1
長期借入金償還金	300,741	300,741	300,741	100.0	100.0
予備費		17,189		0.0	-
差 引	▲ 177,894	▲ 95,645	▲ 16,161	16.9	9.1

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額16,161千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額16,161千円で補てん。

令和2年度（2020年度）上半期の状況

○予算の状況

令和2年度（2020年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	事業収益				
	営業収益	764,373			764,373
収益的支出	営業外収益	335,436			335,436
	計	1,099,809			1,099,809
資本的収入	事業費				
	営業費用	1,101,237			1,101,237
資本的支出	営業外費用	67,211			67,211
	予備費	10,000			10,000
	計	1,178,448			1,178,448
資本的収入	資本的収入				
	企業債	145,000			145,000
資本的支出	長期借入金	536,902			536,902
	補助金	137,934			137,934
資本的収入	受託工事金	4,081			4,081
	会計内返還金	7,749			7,749
	計	831,666			831,666
資本的支出	資本的支出				
	建設改良費	29,564			29,564
資本的支出	企業債償還金	506,414			506,414
	長期借入金償還金	300,741			300,741
	予備費	20,000			20,000
	計	856,719			856,719

4 有料駐車場事業

令和元年度（2019年度）決算の概要

○事業の概要

有料駐車場事業は、熊本市の中心部に位置する24時間出入庫自由の県営有料駐車場と、月極駐車専用の県営第二有料駐車場を経営するものです。

なお、両駐車場の管理運営については、平成28年（2016年）4月から指定管理者が行っています。

○利用台数

令和元年度（2019年度）の県営有料駐車場の普通駐車（時間貸）と定期駐車を合わせた利用台数は、221,958台（対前年度比101.0%）となりました。

また、収容台数37台の県営第二有料駐車場の各月契約台数合計は437台（対前年度比103.1%）となりました。

（単位：台、%）

（単位：台、%）

	県営有料駐車場				県営第二有料駐車場		
	平成30年度	令和元年度	対前年度比		平成30年度	令和元年度	対前年度比
4月	16,867	17,965	106.5	4月	36	37	102.8
5月	17,267	18,642	108.0	5月	35	37	105.7
6月	17,735	18,584	104.8	6月	34	37	108.8
7月	18,969	19,637	103.5	7月	34	37	108.8
8月	18,570	19,848	106.9	8月	34	37	108.8
9月	18,015	18,378	102.0	9月	34	37	108.8
10月	17,953	18,482	102.9	10月	34	37	108.8
11月	18,589	18,791	101.1	11月	35	37	105.7
12月	20,417	20,290	99.4	12月	37	37	100.0
1月	18,097	18,261	100.9	1月	37	36	97.3
2月	17,169	17,295	100.7	2月	37	34	91.9
3月	20,090	15,785	78.6	3月	37	34	91.9
合計	219,738	221,958	101.0	合計	424	437	103.1

○経営の状況

事業収益は、営業収益が1億2,463万円（対前年度比100.9%）、営業外収益が138万円（対前年度比99.6%）で、総収益は1億2,602万円（対前年度比98.1%）となりました。

事業費用は、営業費用が6,226万円（対前年度比121.4%）、営業外費用が178万円（対前年度比682.3%）、特別損失が371万円（対前年度比8.7%）で、合計6,775万円（対前年度比71.8%）となっており、事業収支では5,826万円の純利益を生じています。

○損益計算書(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	62,262	営業収益	124,632
(1)有料駐車場	62,262	(1)雑収益	1,740
		(2)納付金	122,892
営業利益	62,370		
営業外費用	1,780	営業外収益	1,384
(1)雑支出	1,780	(1)受入利息	292
		(2)雑収益	0
		(3)長期前受金戻入	1,092
経常利益	61,974		
特別損失	3,713		
(1)過年度損益修正損	3,713		
当年度純利益	58,261		
前年度繰越利益剰余金	1		
当年度未処分利益剰余金	58,262		

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和2年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 有 料 駐 車 場 設 備	2,141,439	イ 退 職 給 付 引 当 金	13,593
減 価 償 却 累 計 額	▲ 644,771	ロ 修 繕 準 備 引 当 金	13,182
有 形 固 定 資 産 合 計	1,496,668	固 定 負 債 合 計	26,775
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 有 料 駐 車 場 設 備	148	4 流 動 負 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	148	(1) 未 払 金	2,181
固 定 資 産 合 計	1,496,816	(2) 未 払 費 用	209
		(3) 預 り 金	453
		(4) 引 当 金	741
		流 動 負 債 合 計	3,585
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	973,205	5 繰 延 収 益	
(2) 未 収 金	30,635	(1) 長 期 前 受 金	
流 動 資 産 合 計	1,003,840	イ 長 期 前 受 金	74,590
		ロ 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	▲ 48,651
		長 期 前 受 金 合 計	25,939
		繰 延 収 益 合 計	25,939
		負 債 合 計	56,299
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	1,788,766
		資 本 金 合 計	1,788,766
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 受 贈 財 産 評 価 額	73
		資 本 剰 余 金 合 計	73
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 利 益 積 立 金	131,269
		ロ 建 設 改 良 積 立 金	431,981
		ハ 地 域 振 興 積 立 金	34,006
		ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	58,262
		利 益 剰 余 金 合 計	655,518
		剰 余 金 合 計	655,591
		資 本 合 計	2,444,357
資 産 合 計	2,500,656	負 債 資 本 合 計	2,500,656

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	平成30年度 税込決算額(A)	令和元年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	132,271	129,083	126,157	97.7	95.4
営業収益	123,664	125,342	124,774	99.5	100.9
営業外収益	5,105	3,741	1,384	37.0	27.1
特別利益	3,502				
事業費	98,264	87,292	64,183	73.5	65.3
営業費用	51,949	81,207	64,017	78.8	123.2
特別損失	46,315	3,085	166	5.4	0.4
予備費		3,000		0.0	-
差 引	34,007	41,791	61,974	148.3	182.2

科 目	平成30年度 税込決算額(A)	令和元年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入				-	-
資本的支出		200,000	200,000	100.0	-
他会計への繰出金		200,000	200,000	100.0	-
				-	-
差 引		▲ 200,000	▲ 200,000	100.0	-

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額200,000千円は、地域振興積立金200,000千円で補てん。

令和2年度（2020年度）上半期の状況

○予算の状況

令和2年度（2020年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	事業収益				
	営業収益	126,737			126,737
収益的支出	事業費用	85,738			85,738
	営業外費用	10,106			10,106
資本的収入	資本的収入				
	資本的収入計				
資本的支出	資本的支出	200,000			200,000
	繰出金計	200,000			200,000

5 病院事業

令和元年度（2019年度）決算の概要

○事業の概要

病院事業では、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第19条の7に基づき、県が設置を義務付けられている精神科病院として、「熊本県立こころの医療センター」を運営しています。

本県唯一の県立病院である「こころの医療センター」は、地域に開かれた医療を行うとともに、アルコール・薬物等の依存症や、重大な罪を犯した精神障がい者等、民間病院等では対応が困難な患者の治療を担うなど、本県の精神科医療のセーフティネットの役割を果たしています。また、患者の社会生活に向けた支援や、児童・思春期医療といった政策的・先導的な医療にも取り組んでいます。

平成29年度（2017年度）には、平成30年度（2018年度）～令和5年度（2023年度）を計画期間とする「第3次中期経営計画」を策定し、「入院医療中心から地域生活中心へ」という国の政策の方向性を踏まえつつ、県立の精神科医療機関として、当センターが今後進むべき方向性や計画期間中の目標を示しました。また、平成30年（2018年）2月に児童・思春期専用病床として「思春期ユニット」を開設しており、外来から入院まで子供の心の問題に係る診療サービスの提供を行っています。

○患者の状況

令和元年度（2019年度）は、年間延べ入院患者数37,429人、年間延べ外来患者数23,604人で、前年度に比べて、入院患者数は2,488人の減、外来患者数は2,531人の減となりました。

(単位:人)

病院の名称	病床数	項目	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	比較増減 (B)－(A)
こころの医療センター	200床	患者延数	66,052	61,033	▲5,019
	(運用	入院	39,917	37,429	▲2,488
	150床)	外来	26,135	23,604	▲2,531

○経営の状況

事業収益は、医業収益が7億3,605万円（対前年度比94.6%）、医業外収益が9億1,292万円（対前年度比103.1%）、特別利益が8,282万円（対前年度比3,432.1%）で、総収益は17億3,179万円（対前年度比103.9%）となりました。

事業費用は、医業費用が16億6,380万円（対前年度比105.7%）、医業外費用が5,517万円（対前年度比89.4%）、特別損失が534万円（対前年度比176.2%）で、総費用17億2,431万円（対前年度比105.3%）となり、事業収支では748万円（対前年度比26.7%）の純利益を生じています。

資本的支出では、直流電源装置やCT装置の更新を行いました。

○損益計算書（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
2 医業費用	1,663,800	1 医業収益	736,051
(1) 給与費	1,168,414	(1) 入院収益	586,005
(2) 材料費	58,262	(2) 外来収益	144,337
(3) 経費	267,751	(3) その他医業収益	5,709
(4) 減価償却費	160,331		
(5) 資産減耗費	1,437		
(6) 研究研修費	7,605		
営業損失	927,749		
4 医業外費用	55,168	3 医業外収益	912,917
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	55,164	(1) 受取利息	632
(2) 雑損失	5	(2) 一般会計負担金	891,769
		(3) 長期前受金戻入	15,346
		(4) その他医業外収益	5,170
経常損失	70,000		
6 特別損失	5,342	5 特別利益	82,819
(1) 過年度損益修正損	8	(1) 過年度損益修正益	577
(2) その他特別損失	5,334	(2) その他特別利益	82,242
当年度純利益	7,476		
前年度繰越欠損金	167,798		
減債積立金取崩額	172,019		
当年度未処分利益剰余金	11,698		

○貸借対照表（令和2年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産		3 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,485,572
イ土地	283,279	(2) リース債務	51,408
ロ建物	5,344,249	(3) 退職給付引当金	478,456
減価償却累計額	▲ 2,651,291	(4) 修繕引当金	34,000
ハ構築物	522,230	固定負債合計	2,049,436
減価償却累計額	▲ 367,418	4 流動負債	
二器械備品	345,183	(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	232,338
減価償却累計額	▲ 273,351	(2) リース債務	17,626
ホ車輛	21,194	(3) 未払金	179,857
減価償却累計額	▲ 19,118	(4) 預り金	6,004
ヘリース資産	88,128	(5) 賞与引当金	58,748
減価償却累計額	▲ 19,094	(6) その他流動負債	
有形固定資産合計	3,273,992	流動負債合計	494,573
(2) 無形固定資産		5 繰延収益	
イ電話加入権	241	長期前受金	864,727
無形固定資産合計	241	収益化累計額	▲ 467,186
固定資産合計	3,274,233	繰延収益合計	397,541
		負 債 合 計	2,941,550
2 流動資産		6 資本金	2,089,987
(1) 現金預金	1,646,941	7 剰余金	
(2) 未収金	118,606	(1) 資本剰余金	
(3) 貸倒引当金	▲ 633	イ受贈財産評価額	1,550
(4) 貯蔵品	5,637	資本剰余金合計	1,550
(5) その他流動資産		(2) 利益剰余金	
流動資産合計	1,770,552	イ減債積立金	
		ロ当年度未処分利益剰余金	11,698
		利益剰余金合計	11,698
		剰余金合計	13,248
		資 本 合 計	2,103,235
資 産 合 計	5,044,785	負 債 資 本 合 計	5,044,785

○予算の執行状況

収益的収支

(単位：千円、%)

科 目	平成30年度 決算額(A)	令和元年度		(C) / (B)	前年度比 (C) / (A)
		予算額(B)	決算額(C)		
病院事業収益	1,666,225	1,637,610	1,731,786	105.8	103.9
医業収益	778,335	726,785	736,051	101.3	94.6
医業外収益	885,477	910,825	912,917	100.2	103.1
特別利益	2,413		82,819	—	3,432.1
病院事業費用	1,638,189	1,636,132	1,724,310	105.4	105.3
医業費用	1,573,454	1,575,484	1,663,800	105.6	105.7
医業外費用	61,704	55,264	55,168	99.8	89.4
予備費		50		0.0	—
特別損失	3,031	5,334	5,342	100.2	176.2
差 引	28,036	1,478	7,476	505.8	26.7

資本的収支

(単位：千円、%)

科 目	平成30年度 決算額(A)	令和元年度		(C) / (B)	前年度比 (C) / (A)
		予算額(B)	決算額(C)		
資本的収入					
一般会計負担金					
資本的支出	249,106	314,822	297,565	94.5	119.5
建設改良費	29,984	89,190	71,933	80.7	239.9
企業債償還金	219,122	225,632	225,632	100.0	103.0
差 引	▲ 249,106	▲ 314,822	▲ 297,565	94.5	119.5

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額297,565千円は、全額、内部留保資金で補てん。

令和2年度(2020年度)上半期の状況

○予算の状況

次のとおり、令和2年(2020年)9月に予算の補正を行いました。

収益的収支

(単位：千円)

科 目	令和2年度		
	当初予算額	9月補正予算額	計
病院事業収益	1,765,111	17,000	1,782,111
医業収益	857,786		857,786
医業外収益	907,325		907,325
特別利益		17,000	17,000
病院事業費用	1,758,354	17,000	1,775,354
医業費用	1,709,747		1,709,747
医業外費用	48,557		48,557
特別損失		17,000	17,000
予備費	50		50
差 引	6,757	0	6,757